

漁巣ブロック、カラーブロック護岸等の使用により、周辺環境と調和した川づくりがなされている。また、清流を取り戻すために多くの稚魚を放流し、親水性のある河川としてよみがえりつつある。



加治木町は鹿児島県の中北部に位置し、鹿児島湾に面した人口約二万三〇

〇〇人の町である。そのほぼ中央を貫く形で、アユを産

する清流網掛川が南へ流れ、鹿児島湾に注いでいる。この川の名は、その昔漁夫が網を打ったところ、一体の地蔵が引き上げられたことが由来と伝えられている。

河口より上流二キロメートルには中国漢江の龍門溪になぞらえられる龍門滝（高さ三四メートル、幅一七メートル）があり、名所の一つとなっている。昔から数々の災害が発生し、多くの悲劇も残されているが、近年は龍門滝付近まで河川整備が進み、高水敷の設置や漁巣、カラーブロック護岸等の使用により、周辺環境と調和した川づくりがなされている。また、川には多くの稚魚が放流され、住民が遊び、憩える川として親しまれている。

データボード⑥

- ① 鹿児島県始良郡加治木町
- ② 加治木町役場 ☎0995-62-2111
- ③ 延長216.6m、落差工：高さ1.5m
- ④ カラーブロック、天然石
- ⑤ 龍門滝の鯉のぼり、鮎の解禁